

参加費無料

研究公正のための教育とは ～志向倫理の考え方とヒヤリ・ハット事例の活用～

研究を進めるにあたっては、実際に研究不正を行ってしまう人は少なく、何らかの理由のために不適切な研究行為をしてしまおうか悩みながら思いとどまった例や、周りの人にそれは不適切な行為だと指摘されて不正をせずに済んだ例の方がはるかに多いと考えられます。研究者の皆様にもそのような事例を紹介し、似たような境遇になった時に思いとどまれるようにするために、**AMEDでは「研究公正に関するヒヤリ・ハット集」を作成**しました。研究公正におけるヒヤリ・ハットとは何か、ヒヤリ・ハット事例からどのようなことが学べるのか、ヒヤリ・ハット事例を収集・共有することの意義などを、**自ら行動を考える「志向倫理」の考え方**とともに本セミナーで紹介します。

会 期 **令和4年9月27日(火)13:30～16:00**

開催形式 **オンライン形式**

対 象 者

- ・ 研究者
- ・ 職務上の行為として研究倫理教育に携わっている方、これから携わる予定の方
- ・ 研究公正におけるヒヤリ・ハット事例に関心のある方
- ・ 研究公正活動に関心のある方

定 員 **200名** (先着順に受付、定員に達し次第、受付を終了します)

参 加 費 **無料** (※通信費自己負担)

講師・
パネラー

片倉 啓雄 関西大学 教授
岡林 浩嗣 筑波大学 講師
金井 康郎 田辺三菱製薬株式会社 主幹

参加ご希望の方は、以下のリンクよりお申し込みください

Click **お申し込みフォーム** www.amed.go.jp/news/event/20220927_seminar.html



主 催



国立研究開発法人 **日本医療研究開発機構** 研究公正・業務推進部

お問い合わせ先

日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 研究公正・社会共創課

Tel: 03-6870-2211 E-mail: kouseise-WS "AT" amed.go.jp ("AT"の部分を@に変えてください)